1. 事業の位置付け

1. 学术の位置的17					
事務事業名	防犯対策推進事業				
事業担当	防災危機管理部 危機管理課				
事業種類	○ ハード				
総合計画の	'05 基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち				
位置付け	'01 ①〈安 全〉 災害に強い安全なまちづくりを進める				
位间1717	'01 1 安全に対する意識を高める				
根拠法令等					
対象•受益者	市民事業期間				
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他 】 【協働: 警察・防犯協会・自治会等 】				
	目的・目標 事業の概要				
	放が連携し、防犯に対する啓発活動などを らり、市民の防犯活動や防犯対策に対する います。 なす。 は、でチラシの配布等、地域防犯活動を推進します。				

2. 事業の検証	<u> </u>					
	指標名	市民・警察・行政が連	単位回			
活動指標①	説明•算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	3	3	3	3	
	実績	4	4	4		
	指標名				単位	
活動指標②	説明·算定式					
/口到7日1示区		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
	指標名	犯罪発生件数			単位件	
成果指標①	説明•算定式				•	
八木扫标 ①		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	4200	4100	3400	3400	
	実績	3447	3540	3063		
	指標名				単位	
成果指標②	説明·算定式					
八木扫标 (4)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
	①:予定どおり					
進捗状況	遅れている	理由				
平成24年度の	主な取組と用					
地域安全運動を計4回実施し、刑法犯認知件数が前年と比べ477件減少しました。						
平成24年度 の検証結果 A:成果があがった						

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事	必要性	■ 市民ニーズ □ 事業目的の達成状況 □ 市の関与の必要性 □ その他	近年の多様化する犯罪に対して、市長への手紙等により 市民から防犯対策強化についての要望が寄せられていま す。	● 高
業		□ 上位施策への貢献□ 市民満足度を高める方策■ 継続による成果向上の可能性□ その他	継続的に実施していくことで、広く市民に啓発し、防犯活動を身近なものとして行っていくことが期待できます。	● 高
分析	妥当性	■ 事業の目的、対象、内容 □ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制(人員配置、業務分担) □ その他	市・警察・市民が協働して啓発活動等を展開することは市 民の防犯意識の向上に有効です。	高中低
	効率性	■ 業務プロセス改善による効率化の方策□ コスト削減の可能性■ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討)□ その他	市のみでなく、多くの関係者を巻き込むことで、より効率的 に事業を展開しています。	● 高 中 低

今後に向けた課題の分析

地域での防犯活動は、防犯協会支部や自治会が主体となって実施しています。市はその事業に対して、啓発物品等を提供していくことで支援しています。また、地域安全運動については、関係団体と連携して実施しています。このような事業を継続的に実施しながら、市民の防犯意識を高めていく必要があります。

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

U. 千度加事未 们在 从 并做 (丰位: 111)/						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	
	事業内容	地域安全推進大会、防 犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防 犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防 犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防 犯啓発活動の実施	
	国庫支出金	0	0	0	0	
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他 特財	0	0	0	0	
	一般財源	2,291	2,180	2,107	1,821	
事業費(A)		2,291	2,180	2,107	1,821	
執行率(%)		98.54	98.73	98.73		
内	職員(人)	0.90	0.90	0.90	0.70	
訳	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費(B)		7,434	7,294	7,214	5,564	
フルコスト(A+B)		9,725	9,474	9,321	7,385	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針

引き続き関係団体と連携・協働しながら事業を進めていきます。啓発物品については、効果的な物品を配布していきます。推 進大会はより効果的に防犯に係わる意識を高めるよう、防犯協会、警察とも内容を協議しながら実施していきます。

課長コメント

防犯対策は、警察・行政・防犯協会・防犯協会各支部・自治会等が連携し、多くの市民の参加を得て実施していくことが大切です。市民の防犯意識啓発を進め、犯罪発生件数の減少に努めます。